

若年層対策事業「ウェブサイト『札幌こころのナビ』」（北海道札幌市）

【概要】

本市公式ホームページ内に札幌こころのセンターの公式ホームページは以前から存在していたが、階層が深く、文章表現も堅いなど、特に若年層にとって気軽に情報を得られるものとは言えなかった。そのため、2014年度に若年層向け自殺対策事業の一環として、公式ウェブサイト「札幌こころのナビ」を制作、2019年度には公式 Twitter を立ち上げた。同ウェブサイトにはメンタルヘルスに関する理解を深めたり、相談先や利用できる社会福祉制度の検索ができるコンテンツがある。公式 Twitter は SNS の即時性、拡散性を活かし、ウェブサイトを自ら検索しない低関心層にも情報を届ける働きをしている。

【大綱の分類】

- 2) 国民一人ひとりの気づきと見守りを促す
- 7) 社会全体の自殺リスクを低下させる
- 11) 子ども・若者の自殺対策をさらに推進する

【政策パッケージ分類】

- 基 3-3) メディアを活用した啓発
- 重 1-4) ICT を活用した若者へのアウトリーチの強化等

【事業実施年度】 2019 年度事例

【事業予算】 1,083 千円

【利 点】

- ▼ウェブサイトは作成後、職員が随時活用可能であり、最新情報を低コストかつ迅速に提供可能。
- ▼若年層にとって身近な ICT を活用することで、情報へ気軽にアクセスできる。
- ▼掲載内容を自殺対策や精神保健等に特化することで、そのほかの情報に埋もれることなく、必要な人に情報を届けることができる。
- ▼情報発信の媒体を多様化することにより、市民が利用しやすい方法を選択できる。

【実施に至るまで】

インターネット等の活用に至る背景

- ①若年層の自殺者数・自殺率が全国的に高位であり、若年層に届きやすい媒体の活用が必要。
- ②経済問題を動機とした自殺者が多く、社会福祉制度等の情報も必要。
- ③全国平均と比較すると単身者の自殺が多く、自身が必要なタイミングで必要な情報へアクセスできる仕組みが必要。

計画を立てる上での工夫

- ①掲載内容を限定することにより、知りたい情報に素早くたどり着けるようにしている。（既存の札幌市公式ホームページでは階層が深く（第 4～6 階層）、必要な情報にアクセス困難であるため、第 1～3 階層で完結し、一部循環するよう設計）
- ②若年層も親しみやすいよう、イラストを使用したり、色合いや堅すぎない文体を意識した。
- ③スマートフォンにも対応できる設計した。

事業の具体的な内容

▼札幌こころのナビ

- ・2016 年度に若年層向け自殺対策普及啓発事業の一環として開設した（※は 2019 年度に新設）。

コンテンツ名		内容
1	いま、悩んでいる人へ	悩んでいる本人へ対処方法を紹介
2	悩んでいる友人や家族が心配な人へ	悩んでいる人への適切な接し方を紹介
3	相談方法・相談先紹介	関係機関の電話相談先や相談方法を紹介
4	セルフケア	セルフケアの重要性について説明
5	癒されに行きませんか？	気分転換のヒントやスポットを紹介
6	マンガ・動画集	センター発行マンガのほか、関連動画を紹介
7	もしもの時検索（※）	ライフステージごとに制度や相談窓口を紹介
8	セルフスタディ（※）	精神保健福祉関連の知識を○×形式で出題

▼公式 Twitter アカウト

- ・2019年3月に公式 Twitter アカウトを開設した。
- ・フォロワー数は599人、ツイート数は97回（2021年6月25日時点）。
- ・イベントや相談窓口などの情報をツイートしている。

▼札幌こころのナビ、公式 Twitter 連動運用

- ・札幌こころのナビのトップページに最近のツイート内容が表示されており、各コンテンツには「ツイート」ボタンと「LINEに送る」ボタンを設置している。
- ・公式 Twitter では、ツイート内容に関連した札幌こころのナビのページをリンクさせ、より深い知識や理解を促すよう工夫している。
- ・Twitter の機能を活用したキャンペーンを過去3度行っており、イベントや札幌こころのナビ上で告知することで相互に閲覧数を伸ばした。

【成 果】

- ▼公式 Twitter との連携（ツイート内容の補足等）により相互にアクセス数が増加した。
- ▼公式 Twitter はインフルエンサーにリツイートされると、閲覧数が急増した。
- ▼そのほか、実地イベントや関連ツイート、キャンペーンの実施により、自殺対策強化月間（3月）や自殺予防週間（9月）の閲覧数が増加している。

【補 足】

- ▼特になし

【課 題】

- ▼ウェブサイトは作りっぱなしにすることなく、廃れない、飽きられないよう、定期的にコンテンツを見直すことが重要。
- ▼Twitter は継続的にツイートを続けることが重要。

【事業種別】	若年層向け自殺対策
【準備期間】	随時
【人 数】	1人
【人口規模】	1,973,432人
【財政規模】	1,019,300,000千円
【自治体負担率】	1/3（若年層対策事業）
【事業対象】	若者（30歳以下）
【支援対象】	様々（ホームページ、Twitter 閲覧者）
【委託の有無】	なし
【実施主体・問合せ先】	札幌市精神保健福祉センター TEL：011（622）5190 Mail:kokoronocenter@city.sapporo.jp

【参考資料・文献】

1. 札幌こころのナビ
（URL：<http://www2.city.sapporo.jp/hottokenai-kokoro/hottokenai-kokoro.html>）
2. 公式 Twitter
（アカウント名：札幌こころのセンター、ID：@kokoronocenter）